

「お薬手帳」について

篠原 照恵（歯科部長）

- 当院は開設して29年目(リニューアルして8年目)です。
当然、患者さん達は年齢を重ねて、多くの方が高齢者です。
そして何かしらの持病をもち、たくさんの薬を服用されています。
- 最近も、久しぶりに来院された患者さんの歯周病が急激に悪化していて歯を抜かざるをえなくなりました。／主治医に問い合わせたところ「糖尿病が進行しているので、感染に注意したほうが良いですよ」とお返事をいただきました。／糖尿病の悪化が原因だったのです。
- 受診の際は、お口の中の変化だけでなく、からだや生活面の変化についても話して頂くことが大切です。

「お薬手帳」も重要な情報となります。

① 高血圧のくすり

「カルシウム拮抗薬」という血圧を下げる薬を長期間服用することによって「歯肉増殖」が起こる事があります。

② 糖尿病

歯周病が起こりやすくなります。

③ 不整脈のくすり

「抗凝固薬」(血液サラサラにする薬)の服用により出血が止まりにくくなります。

④ 骨粗鬆症のくすり

「ビスフォスフォネート (BP)」系薬剤によって顎の骨が壊死することがあります。

- このように歯科治療とも関係がある、病気や薬がたくさんあります。
- 新たな薬が処方されたり、変更になった時には、お薬手帳を必ず見せてください。
- ぜひ一緒にお口の健康を守りましょう！



歯肉増殖



壊死して露出した顎の骨

当院の感染対策について

村田 裕美（助手）

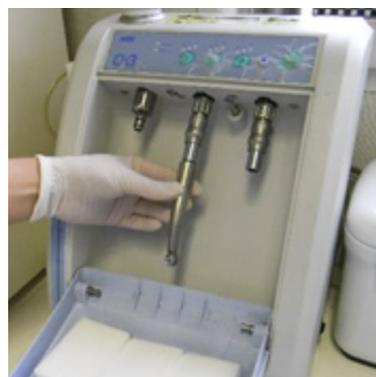
- 寒い冬が終わり、ようやく暖かくなってきましたが、相変わらず新型コロナウイルス感染の不安は続いています。
- そんな不安を感じておられる患者様、ご家族様に今回は歯科診療で使用している器具の感染対策についてお話ししたいと思います。

歯を削ったり磨いたりするのに医師が手に持ってお口の中に入れて使う金属製の器械をハンドピースと言います。

ハンドピースの中には小型のモーターなどが入っており、先端に用途に応じた器具を取り付けて使います。

当然血液や唾液で汚染されますが、器械の中は複雑なので使用後は専用の機械に装着して洗浄と注油を行います。

さらにその後オートクレーブという器械に入れて高温高圧の蒸気で滅菌して、1本ずつ滅菌パックします。



当院では新型コロナウイルスだけでなく入念な感染防止対策を行っておりますので、安心して治療を受けて頂けたらと思います。

3回目のワクチンも早く行き届いてコロナ感染の終息を願うばかりです
それまで皆様もご自愛下さい。

診療体制

		月	火	水	木	金	土
午 前	9時～	藤田	篠原	☐-テ-ソソ 勤務	藤田	三田	藤田か 篠原
	11時～	三田	藤田		篠原	藤田	
午 後	～17時30分	三田	藤田	☐-テ-ソソ 勤務（※）	篠原	藤田	
	（往診）	（藤田）	（篠原）	※第1水曜 午後は休診	（藤田）	（三田）	
延長診	～19時30分	三田	藤田		篠原	藤田	

どんな方にも歯科受診を

経済的にお困りの方 ⇒ 自己負担が半額か無料になる**無料低額診療事業**を行っています
交通手段にお困りの方 ⇒ **無料送迎車**（車イス対応）を運行しています（予約制）
通院が困難な状態の方や入院・入所中の方 ⇒ **訪問診療**（往診）を行っています